

大妻中学高等学校がイギリス名門校 チェルトナム・レディース・カレッジとの 交流開始で合意発表

学校 WEB サイトより井上美沙子校長からのメッセージを抜粋して、お知らせいたします。

昨年の秋、世界の女子教育の模範となり、日本の女子教育のパイオニア達もその教育方針に学んだ英国のチェルトナム・レディース・カレッジに赴き、Principal Eve Jardine-Young 校長先生とお会いしました。160 年前に創設されたチェルトナム・レディース・カレッジは、このリベラルアーツに基づいて学問的教育を施し、優秀な女子生徒を輩出し、その名前は女子のイートン・カレッジとして世界に知られております。

校長先生との会談の中で、互いの教育指針に共鳴し合い、光栄なことに、チェルトナム・レディース・カレッジと大妻は 2016 年より提携をし、生徒たちの交流をすることとなりました。手始めに、夏期研修に大妻の生徒がチェルトナム・レディース・カレッジに行き、カレッジの生徒にお世話になりながら寄宿生活を体験し、文化や言語を学んで過ごすこととなります。研修証明書には Principal Eve Jardine-Young 先生のサインを戴きます。こうした英国名門女子校との提携は、今後の大妻生への測り知れない良い影響があることと確信しております

